



2025 年度 専門家のための教育研修プログラム

ロールシャッハ公開セミナー（2025 年度 その 2）

継起分析を中心とする力動的解釈（馬場法）を学ぶ

ー心理療法過程の見立てとロールシャッハ解釈との照合を通してー

講師 川畑 友二先生、内田 良一

当オフィスでは、ロールシャッハの力動的解釈（馬場法）の習熟と臨床での活用を目指し、通年での継続研修（月 1 回）に加え、一日研修（基礎演習コース、継起分析コース、夏と冬の公開セミナー）を実施しています。今年度も冬の公開セミナーでは、力動的な立場で児童から大人まで幅広い治療を実践されている川畑友二先生をお迎えし、当オフィス所長の内田とともに二人の講師で引き続き開催いたします。

ロールシャッハ法は、感情や欲動を誘発し退行を促すと同時に、一方で進展（回復）を支える構造的な特性を備えています。そこにあらわれる自我の働きや外界への適応過程を丁寧に読み取ることが、馬場法の中核となります。冬の公開セミナーでは、馬場法によるロールシャッハ解釈だけでなく、心理療法過程の詳細な検討も行い、臨床的な理解を深めます。

当日は、一つの事例を取り上げ、まず心理療法過程を力動的視点から検討し、ケースの理解と見立てを行います。その後、ロールシャッハの量的分析および継起分析による解釈を進め、病理やパーソナリティの特徴を検討します。そして心理療法とロールシャッハ解釈の照合を通して、事例の理解をより深めていきます。そこでは、葛藤や問題のロールシャッハへのあらわれについてだけでなく、ロールシャッハ解釈の妥当性や限界についても検討していきます。

（午前の部）10:00～12:20 ／ （午後の部）1:30～4:30

- ・心理療法過程の検討 講 師 川畑 友二先生
- ・ロールシャッハ法の力動的解釈（量的分析/継起分析/まとめ） 講 師 内田 良一
- ・心理療法過程とロールシャッハ解釈の照合（まとめと質疑応答）

（この研修会は、日本臨床心理士資格認定協会の研修機会として申請の予定です。）

日 時：2026 年 2 月 8 日（日） 10 時 00 分～16 時 30 分

定 員：100 名（会場 40 名、Zoom によるオンライン参加 60 名程度）

※ロールシャッハ資料は事前に送付いたします。心理療法資料につきましては当日会場での配布（Zoom 参加の方は画面共有による提示）となります。研修終了後に全ての資料を回収させていただきますので、ご了承ください。

受講料：11,000 円(税込) ※今年度ロールシャッハセミナー（通年）受講者 5,500 円(税込)

講 師：川畑 友二（クリニック川畑）、内田 良一（かながわ臨床心理オフィス）

事例提供：黒木 陽介（不動ヶ丘病院）

司 会：森本 麻穂（かながわ臨床心理オフィス）

会 場：新宿ファーストウエスト 3 階貸会議室（新宿駅西口から徒歩 5 分）

申込み：ホームページの申し込みフォームからお申込みください。

折り返し、受理通知と振込先などのご案内を返信いたします。

申込みフォームへ



かながわ臨床心理オフィス

〒252-0303 神奈川県相模原市南区相模大野 3-12-12
相模大野セントラルプラザ 2 階

Tel. 042-702-0580 Fax.042-702-0581

URL：<http://www.s-cpcs.jp>

e-mail：workshop@s-cpcs.jp